

# 国際ロータリー第2570地区 行田ロータリークラブ

RI会長：田中作次 / ガバナー：鈴木秀憲

会長：古沢 勇治 / 幹事：境野 登章

クラブ会報委員会：

委員長：持田 朋春

副委員長：富田 久雄

例会日：木曜日

午後 12:30開会

会場：ベルヴィアイトピア

2012-2013  
国際ロータリーテーマ



## 第2276回 第十七回例会 (2012年 11月8日)

- |              |        |                |              |
|--------------|--------|----------------|--------------|
| ★ 点鐘         | 古沢勇治会長 | ★ 幹事報告         | 境野登章幹事       |
| ★ 国家斉唱: 君が代  |        | ★ 委員会報告        |              |
| ★ ロータリーソング斉唱 | 奉仕の理想  | ★ 結婚誕生祝い       |              |
| ★ 四つのテスト唱和   |        | ★ 本日の卓話        | 埼玉県議会議員鈴木聖二様 |
| ★ 会長の時間      | 古沢勇治会長 | ★ 出席奨励・スマイル委員会 |              |
| ★ 来訪者紹介      | 古沢勇治会長 | ★ 点鐘           |              |

### ★ 点鐘

点鐘



ロータリーソング斉唱



### ★ 会長の時間 古沢勇治会長



皆様、今日は！ 本日の例会もまた大勢の皆様のご出席を頂き、大変有難うございます。先月は職業奉仕月間ということで、職奉に關した卓話や企業訪問をさせて頂きました。会長の時間でも、第2680地区深川純一PG監修の「職業奉仕の原理とその実践」の中から、これかと思うところを抜粋して、ご紹介させて頂きました。ロータリーを理解する上で必要な部分もありますので、週報にも掲載させて頂きます。職業奉仕については、さらに機会を設けて追求していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

さて今月は「ロータリー財団月間」ですので、財団に關したお話をさせて頂きたいと思っております。ロータリー財団の話という

お金集めの話かとすぐ思ってしまうわけですが、それもあるにはありますが、少し私も勉強して来ましたので、聞いてほしいと思います。まずロータリー財団の定義は、寄付を受け取り、ロータリークラブや地区の人的および教育的活動で、ロータリー財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人ということになります。そしてロータリー財団の役割は、国際ロータリーの承認を得て、目標を実現していくことです。そんな中、来年度から世界中の地区が新制度「未来の夢計画」に参加することになります。その「未来の夢計画」の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事とあります。そして事業の補助金ですが、大きく分けて「ロータリー財団新地区補助金」と「ロータリー財団グローバル補助金」の2種類になります。両補助金とも、奨学金、人道的プロジェクト等に使えるわけですが、詳細は時間が無いので省きます。ただ補助金を使つてはいけないものに、人種、性別、言語、宗教、年齢を理由とした差別的なことや武器の購入など、他にもいくつかありますが、使えないものがあるそうです。そして、どういふものに今まで使つて来たかを参考にして、六つの重点分野を定めたそうです。1.平和と紛争予防・解決の実践 2.疾病予防と治療の実践 3.水と衛生設備の普及 4.母子の生活改善 5.基礎教育と識字率向上 6.経済開発と地域開発の六つです。そして、これはあくまで、補助金の計画を立てる指針ということで、これに限定されることなく、各クラブ、地区とも創意・アイデアを発揮して、地元の要望に応えるプロジェクトを開発するよう奨励しています。

次に「ポリオ・プラス」について少しだけお話したいと思います。ポリオ・プラスは引き続き優先事項であり、国際ロータリーとロータリー財団が、組織を上げて取り組む唯一のプログラムであります。従つてポリオ・プラスは、両補助金とは別個の独立したプログラムとなります。～次のページへ続く～

～会長の時間 前のページより続き～

「ポリオ・プラス」の概要を言いますと、ロータリーは1979年に初めてポリオのプロジェクトに携わりました。フィリピンの600万の児童にポリオの予防接種をするという5か年間の誓約でした。その後1985年にポリオ・プラス・プログラムを発足しました。ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして、ポリオ・プラスと呼んでいましたが、現在は、世界的なポリオ撲滅運動がもたらした遺産のことを指した固有名詞になっているそうです。

ではエピソードをひとつご紹介します。これはポリオ・プラスに命をかけた山田つねさん(男性)のお話です。1915年ニューヨーク市でポリオが大流行し、7,000人の幼い命を奪い、27,000人を麻痺させ、子供の将来を打ち砕きました。日本でも、1960年北海道 夕張から始まり、瞬く間に北海道全土に広がり、幼い子供を持つ親達の心配、苦しみは言葉にも言い表せないものであったそうです。そしてポリオ撲滅という壮大な計画を発足させるきっかけを作ったのは、この日本人山田つねさんでありました。山田さんがポリオ免疫プロジェクトを始めることになった動機を次のように話しています。「私がインドへ行ったときのことです。夜遅くまで続いた会合の帰り、ギョッとして立ち止まりました。ガサガサと音がしたので、犬か猫が餌をあさっているのかと音の方向を見つめると、月の明かりで私が見たものは、芝生の上をやせ細った少年が手と肘を使って這っている姿でした。それは今思っても胸が締め付けられるような痛々しい光景でした。たぶん幼い頃にポリオにかかり、足が麻痺してしまったのでしょう。この少年の姿を見たとき、私は南インドの子供たちを日本人の手でポリオから救いたいとの思いが生まれたのです。」そして山田さんは、1981年からボランティアとしてインドのハシカ免疫プロジェクトに4週間の奉仕活動に従事し、その経験を生かして翌年南インドのポリオ免疫プロジェクトを推進し、更に東京地区の100以上のクラブの協賛を得て、奉仕の幅がさらに大きくなって行ったそうです。因みに山田さんは、東京麹町(こうじまち)ロータリークラブのロータリアンだったそうです。私はこの話を聞いて、日本人の品格とやさしさを感じ、誇りに思いました。

話は変わりますが、ロータリーはロータリアンの皆様に、各種の寄付をお願いしています。世界で良いことを実践するためには寄付なくしては行えません。一人ひとりのロータリアンによって財団は支えられています。米山記念奨学会も含め、ロータリー財団への寄付を今月より受けさせていただきますので、ご配慮の程よろしくお願い申し上げます。もう既に何名かの方が申し込まれたと聞いております。中島財団・米山委員長をはじめ、私も含めた関係者がそばに行きましたら、どうぞよけないで世界の恵まれない人や子ども達のためにご協力をお願い致します。最後になりますが、11月2日、3日、4日と、台北城中RCとの姉妹クラブ締結調印式に総勢13人で行って参りました。そして両クラブ会員の見守る中、無事に姉妹締結の調印を済ませ、調印式後は盛大な懇親会、二日目の夜はさよならパーティー、三日目の帰る日はお別れ昼食会と大歓待も受けました。

私の挨拶も、カタカナをふった北京語で行い、笑いも取れ、満足の旅になりました。改めて参加して頂いた会員各位にお礼を申し上げ、本日の「会長の時間」を終わらせて頂きます。有難うございました。

## ★来訪者紹介

※ 行田市県議会議員 鈴木聖二様



※ 白河RC シスター委員長 鈴木邦典様



※ 浪江RC 直前会長 伊藤公明様

東日本大震災義捐金の御礼に参りました。



## ※ 米山奨学生 茹一幸さん

埼玉大学大学院の試験に合格しました。



## ★ 幹事報告



皆様こんにちは。本日は鈴木聖二県議会議員様による卓話例会です。鈴木様、ようこそいらっしゃいました。そして白河ロータリークラブよりシスター委員長である鈴木邦典(くにのり)様、浪江(なみえ)ロータリークラブより直前会長の伊藤公明様(こうめい)が見えております。鈴木様、伊藤様、ようこそいらっしゃいました。歓迎致します。

では幹事報告を申し上げます。先ほど理事会が開かれました。審議事項を申し上げます。

1号: 前回議事録承認の件

2号: 12月プログラム承認の件

3号: 会長ノミニー承認の件

4号: 行田菊花展に対する賞の交付と協賛金承認の件

5号: 行田ロータリークラブ会長杯争奪少年サッカー大会後援依頼及び行田ロータリークラブ会長杯作成承認の件

6号: 事務所コピー機購入の件

7号: 台北城中ロータリークラブとの姉妹締結調印式機関変更の件

8号: 台北城中ロータリークラブとの姉妹クラブ締結調印式決算報告承認の件。以上ですが、4号において5,000円までであれば承認と言う事で、他は全て承認されました。

10月27日(土曜日)、今年度のメイン事業であるウォーキング大会の下見と言う事で、実際に10数キロのウォーキングコースを歩いて下見をして参りました。参加者は、古沢会長と小椋委員長と小池副委員長と橋本委員と私の5人でした。

10月28日、米山記念奨学部門セミナーが東松山の紫雲閣

にて行われました。新世代奉仕富田委員長と私とで、参加して参りました。この後の委員会報告にて富田委員長の方からセミナーの内容を発表して頂きますので、宜しくお願い致します。11月2日3日4日と、台北城中ロータリークラブとの調印式のため、行田クラブより13名にて式典に参加して参りました。参加者は、古沢会長・湯本副会長・小池姉妹クラブ委員長・小林姉妹クラブ副委員長・山田委員・清水治雄委員・清水義夫委員・小椋委員・石渡会員・石渡会員ご婦人・小林会員ご婦人・小椋会員ご婦人・そして私です。参加された関係者の方々、お疲れ様でした。調印式が滞りなく行われた事、ここにご報告を申し上げます。訪問した当日の晩は調印式とウェルカムパーティーを開いて頂き、2日目の晩はさよならパーティーを開いて頂き、3日目、帰る日ですが昼食会まで開いて頂きました。とても厚いおもてなしをして頂いた事も、ここにご報告申し上げます。

来週の木曜日、11月15日は行田三クラブ合同例会です。場所はこちらアイトピアで、午後6時30分点鐘です。お時間と場所をお間違えのないようお願い致します。今回は行田クラブのホストと言う事で、鈴木親睦委員長を始め関係者の方々宜しくお願い致します。地区事務所より、今年度は「ロータリーの友」の投稿がないので投稿を呼びかけてほしいとのご案内がありました。ある意味「ロータリーの友」に載せる事が出来るチャンスかとも思いますので、各委員長様、ぜひ原稿のご用意をして頂けたらと思います。以上、幹事報告とさせていただきます。ありがとうございました。

## ★ 委員会報告

※ 新世代奉仕委員会 富田久雄委員長  
財団・米山の会計報告等がございました。



## ※ 小林一好会員

行田市より45周年事業の感謝状をいただきました。



※ 会長推薦委員会 武田和則委員長



★ 結婚誕生祝い



★ 本日の卓話 埼玉県議会議員鈴木聖二様

※ 卓話者講師紹介小池昌利会員



※ 埼玉県議会議員 鈴木聖二様



★ 出席奨励・スマイル委員会

※ 出席状況報告 野口一信委員長



T	・正会員数	56名
A	・85年規定承認者	12名
A	・理事会欠席承認者	0名
P	・本日の出席者	34名
B	・各承認者の例会出席者	7名
MU	・本日のメーキャップ者	4名
	本日の出席率	76%

※ ニコニコ報告 井上真弓副委員長



古沢会長	鈴木県議様、卓話ありがとうございます。 浪江RC伊藤様、白河RC鈴木様、 ご来訪ありがとうございます。
境野幹事	鈴木聖二様、鈴木シスター委員長様、 伊藤直前会長様、ようこそいらっしゃいました。
白河RC鈴木様	久しぶりに行田RCの皆様とお会い出来ました。
小菅会員	浪江RC伊藤様、白河RC鈴木様ようこそ行田へ。 鈴木前議長、卓話ありがとうございます。
山田会員	台北城中ロータリークラブの調印式では お世話になりました。
大久保会員	鈴木県議様、本日はご苦労様です。

小林会員	台北城中RCとの調印式では、城中の皆様に大変お世話になりました。 鈴木県議卓話ありがとうございます。
山本会員	結婚祝いありがとうございました。
永島会員	行田市民大学歴史研究グループで、日光と沼田方面に研修に行つて来ました。 日光、金精峠白根魚苑に忍城主、阿部豊後守忠秋が建立した宮殿がありました。
湯本会員	鈴木聖二県議様、 本日は卓話ありがとうございます。
富田会員	鈴木県議様、本日卓話ありがとうございました。 白河の鈴木様、伊藤様ようこそ。
福島会員	白河ロータリークラブの皆様ようこそおいで下さいました。鈴木県議卓話ありがとうございます。 “随流去”を上梓しました。是非一読ください。

持田会員	随流去、字が大きく読みやすかったです。 福島会員ありがとうございました。
鈴木貴大会員	のぼうの城の映画、大混雑らしいです。 2時間待ちとか…
関会員	鈴木県議様、卓話ありがとうございます。
井上会員	行田市役所の受付案内を弊社スタッフ5名で10月15日より担当しています。 市民、観光客へのご案内で頑張っています。
お名前のみ	小池会員、清水治雄会員、内山会員、島崎会員、鴨田会員、武田会員、小沢会員、阿部会員、石渡会員、坂本会員、武井会員、鈴木克枝会員、柿沼会員、武笠会員、小椋会員、渡辺会員、倉持会員、野口会員
本日のニコニコは49,000円でした。 ありがとうございました。	

★ 点鐘 古沢勇治会長